

## 伊曾島まちづくり協議会

将来像（まちづくりのビジョン）

支え合い、楽しく、安心して暮らせる伊曾島

地区の概要

【人口】 3,622人（令和5年3月末）

【世帯数】 1,639世帯（令和5年3月末）

【単位自治会数】 23自治会

### 紹介文

伊曾島地区は、木曾三川下流部の「長島町」の南部にあり、古くは木曾三川に運ばれた肥沃な土壌を生かした農業や、豊富な水産資源による漁業が中心の地域でしたが、近年では、三重県有数の観光施設に多くの観光客が訪れる観光のまちとなっています。

このように多くの資源が集まる伊曾島地区ですが、他の地域と同様に少子化・高齢化が進んでおり、今後、様々な課題が生じ、その解決に向けた方策が必要となることが予測されます。

このことから、まちづくり協議会が持続可能な組織として、地域の問題を的確に把握し、解決できるようになることが必要であると考えています。

### 年間スケジュール（主な事業）

- 4月
  - ・広報誌（ふれあい伊曾島）発行（4月、7月、10月、1月）
  - ・常設サロン（年度をとおして実施）
  - ・青色パトロールカーによる見守り活動（年度をとおして実施）
  - ・役員会、部会（随時開催）
- 5月
  - ・通常総会
- 6月
  - ・青パト講習会、防犯講演会
- 7月
  - ・夏まつり
- 7・8月
  - ・ラジオ体操
- 9月
  - ・敬老会
- 11月
  - ・軽運動（歩こう会、軽スポーツ）
  - ・交通安全教室
  - ・語り部活動（郷土の歴史を語り継ぐ（伊勢湾台風）出前講座）
- 2月
  - ・交流会（もちつき大会）
  - ・AED講習会

## 事例紹介

### ・夏まつり

本協議会は、本年7月の「伊曾島地区夏まつり」実行委員会の中心として、夏まつりを開催しました。

本夏まつりはコロナ禍により3年間、開催を中止しておりましたが、昨年秋に「津波避難誘導デッキ」が完成したことにより、地域の人にこの避難施設の存在を知ってもらうことも重要と考え、この避難デッキの周辺で開催しました。

当日は、300人の来場を見込んでいましたが、それを大きく上回るおよそ600人に来場いただきました。

また、若い世代に、まちづくりの重要性を理解してもらう一歩として、子ども達にもボランティアとして参加してもらっています。

今後も、引き続き若い世代に参加していただく機会を設けていきたいと考えています。



## 問合せ先

伊曾島まちづくり協議会 事務局（伊曾島まちづくり拠点施設内）

所在地 桑名市長島町白鷄1番地38

TEL 0594-45-0002

Mail [isomatikyo@m2.cty-net.ne.jp](mailto:isomatikyo@m2.cty-net.ne.jp)

HP <https://isojimanagashima.com>